

立命館大学大学院  
2024年度実施 入学試験

専門職学位課程

【専門職大学院】  
**経営管理研究科**

経営管理専攻・観光マネジメント専攻

プログラム	入試方式	実施月	論述	
			ページ	備考
経営管理専攻 マネジメントプログラム 観光マネジメント専攻 観光事業マネジメントプログラム	社会人入学試験(企業等推薦型・自己推薦型)	9月		
		11月		
		2月		
	社会人入学試験(一般)	9月		
		11月		
		2月		
経営管理専攻 キャリア形成プログラム	一般入学試験	9月	P.1～	
		11月	P.7～	
		2月	P.13～	
	外国人留学生入学試験	9月	P.1～	
		11月	P.7～	
	学内進学入学試験	9月		
		11月		
		2月		
	APU特別受入入学試験	9月		
		11月		
	飛び級入学試験	9月		
		11月		
観光マネジメント専攻 観光事業キャリア形成プログラム	一般入学試験	9月	P.4～	
		11月	P.10～	
		2月	P.16～	
	外国人留学生入学試験	9月	P.4～	
		11月	P.10～	
	学内進学入学試験	9月		
		11月		
		2月		
	APU特別受入入学試験	9月		
		11月		
	飛び級入学試験	9月		
		11月		

【表紙の見方】

×・・・入学試験の実施がなかった等の理由で入学試験問題の作成がなかったもの、または、問題を公開しないもの  
斜線・・・学科試験(筆記試験)を実施しないもの

2024年9月21日

2024年度実施（2025年4月入学）

立命館大学大学院 経営管理研究科（専門職学位課程）

経営管理専攻

論述試験問題

全6ページ

試験時間

13時30分～14時30分

[注意事項]

- ① 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- ② 解答はすべて別紙の答案用紙に記入しなさい。
- ③ 持ち込み許可物件はありません。
- ④ 試験終了後、この問題冊子は回収します。

以下の **問題一A** もしくは **問題一B** のいずれか一つを選び、解答しなさい。

なお、解答は所定の答案用紙を使用し、問題記号を記してからはじめること。

**問題一A**

国内外で様々な M&A (企業の合併・買収) が行われており、近年日本企業に関連する M&A の件数は増加傾向にある。これについて以下の 2 問すべてに答えなさい。

問1 企業の経営者は、どのような目的・狙いで戦略的に M&A を行うのか、12 行以内で論じなさい。

問2 M&A は大きなリターンが期待される一方、様々なリスクを伴うとされている。M&A の事例を挙げながら、そのリスクについて、12 行以内で論じなさい。

<次ページへ続く>

**問題一B**

多くの企業が社会的責任を果たすことをブランド戦略の一環として掲げているが、その取り組みが消費者にどのように受け止められるかは、企業のコミュニケーション方法や行動の一貫性に大きく依存する。これに関する以下の2問すべてに答えなさい。

- 問1 企業が社会的責任を果たすための活動を行う際、消費者から信頼を獲得するためには、どのようなアプローチが必要か。具体的な事例を交え、10行以内で論じなさい。
- 問2 もしそうした活動がうまくいかず、ブランドイメージが損なわれた場合、企業がその信頼を取り戻すために考慮すべき要素を3つ挙げ、それぞれの重要性を計15行以内で論じなさい。

<以下、余白>

2024年9月21日

2024年度実施（2025年4月入学）

立命館大学大学院 経営管理研究科（専門職学位課程）

観光マネジメント専攻

## 論述試験問題

全6ページ

試験時間

13時30分～14時30分

[注意事項]

- ① 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- ② 解答はすべて別紙の答案用紙に記入しなさい。
- ③ 持ち込み許可物件はありません。
- ④ 試験終了後、この問題冊子は回収します。

以下の問題一Aもしくは問題一Bのいずれか一つを選び、解答しなさい。

なお、解答は所定の答案用紙を使用し、問題記号を記してから始めること。

問題一A

近年、日本では町家、古民家、蔵などの歴史的建造物を活用した観光まちづくりが推進されている。この点に関する以下の2問すべてに答えなさい。

問1 日本において歴史的建造物を活用した観光まちづくりが推進されている背景について、12行以内で説明しなさい。

問2 日本において歴史的建造物を活用した観光まちづくりを推進する上での課題は何かについて、12行以内で論じなさい

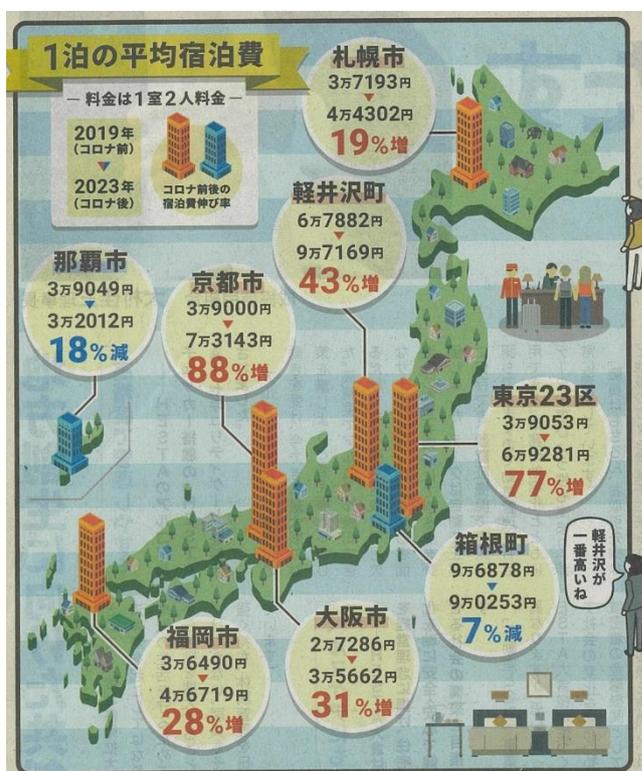
<次ページへ続く>

問題一B

下記の資料の通り、コロナ禍後に日本の主要都市において、宿泊料金が高騰している。この状況を踏まえて、以下の2問すべてに答えなさい。

問1 下記の資料にみられるような宿泊料金高騰の理由を12行以内で説明しなさい。

問2 このような宿泊料金の高騰が観光に与える影響を12行以内で論じなさい。



出所「ホテル大競争、宿泊費が高い インバウンド回復で拍車」  
(日本経済新聞、2023年11月6日)

<以下、余白>

2024年11月16日

2024年度実施（2025年4月入学）

立命館大学大学院 経営管理研究科（専門職学位課程）

経営管理専攻

論述試験問題

全6ページ

試験時間

13時30分～14時30分

[注意事項]

- ① 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- ② 解答はすべて別紙の答案用紙に記入ください。
- ③ 持ち込み許可物件はありません。
- ④ 試験終了後、この問題冊子は回収します。

以下の **問題一A** もしくは **問題一B** のいずれか一つを選び、解答しなさい。

なお、解答は所定の答案用紙を使用し、問題記号を記してから始めること。

**問題一A**

2024年10月、日本政府は、「2020年代のうちに最低賃金の全国平均を時給1500円にする」という目標を発表した。このことを踏まえて、以下の3問すべてに答えなさい。

- 問1 この目標が大企業において実現された場合、どのようなことが起こると予想されるか。3行程度で説明しなさい。
- 問2 中小企業がこの目標を実現する上での課題は何か。箇条書きで2つ指摘しなさい。
- 問3 上記の問2で示した2つの課題を解決するために、中小企業がとるべき対応は何か。短期的・長期的な対応を意識しつつ、合計8～10行程度で、あなたの考えを述べなさい。

<次ページへ続く>

**問題一B**

生成 AI について以下の 3 問すべてに答えなさい。

問 1 生成 AI とは何か、3 行以内で説明しなさい。

問 2 生成 AI が企業経営に与える影響について、10 行以内で論じなさい。

問 3 日本企業を 1 社挙げ、その企業は今後どのように生成 AI を活用すべきかを 10 行以内で論じなさい。

<以下、余白>

2024年11月16日

2024年度実施（2025年4月入学）

立命館大学大学院 経営管理研究科（専門職学位課程）

観光マネジメント専攻

## 論述試験問題

全6ページ

試験時間

13時30分～14時30分

[注意事項]

- ① 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- ② 解答はすべて別紙の答案用紙に記入しなさい。
- ③ 持ち込み許可物件はありません。
- ④ 試験終了後、この問題冊子は回収します。

以下の**問題－A**もしくは**問題－B**のいずれか一つを選び、解答しなさい。

なお、解答は所定の答案用紙を使用し、問題記号を記してから始めること。

### 問題－A

あなたは熊本県天草市で観光振興に携わっている。天草市の近海には野生のイルカ約 200 頭が定住していることから、いくつかの地元企業が船舶による観光客向けのイルカウォッチング事業を行っているが、あまり海外での認知度は高くない。天草市への公共交通手段はバス、フェリー、およびエアラインの 3 種類である。空路でのアクセスについては、日本で最も小さな航空会社「天草エアライン」が、イルカをモチーフとしたプロペラ機「みぞか号」（定員 48 席）1 機を保有しており、天草空港と熊本空港・福岡空港、熊本空港と大阪（伊丹）空港を繋いでいる（1 日 10 便）。以上を踏まえて、以下の 2 問すべてに答えなさい。

【図 1】 飛ぶイルカ「みぞか号」



**AMX** ATR42-600 "MIZOKA"  
製造会社: ATR社 エンジン: Pratt & Whitney Canada社 PW127M ターボプロップエンジン  
 全長: 22.07m 全高: 9.457m 全翼幅: 23.00m 最大離陸重量: 12,500kg

この画像は、試験問題の公開にあたり、著作権者の意向により、実際の試験問題で使用した画像とは異なる類似の画像に差し替えています。

(出所) 天草エアラインホームページ

【図 2】 天草市へのアクセス



(出所) 天草市ホームページ

- 問 1 今後、国内外から天草市を訪れる観光客を増やしていくにあたり、あなたが重要視すべきだと考える市場セグメントとその理由を 10 行以内で論じなさい。
- 問 2 問 1 で選んだ市場から観光客を天草市に誘致するためには、どのようなプロモーション手法が有効であるか、具体的な手法とその理由について、あなたの考えを 10 行以内で論じなさい。

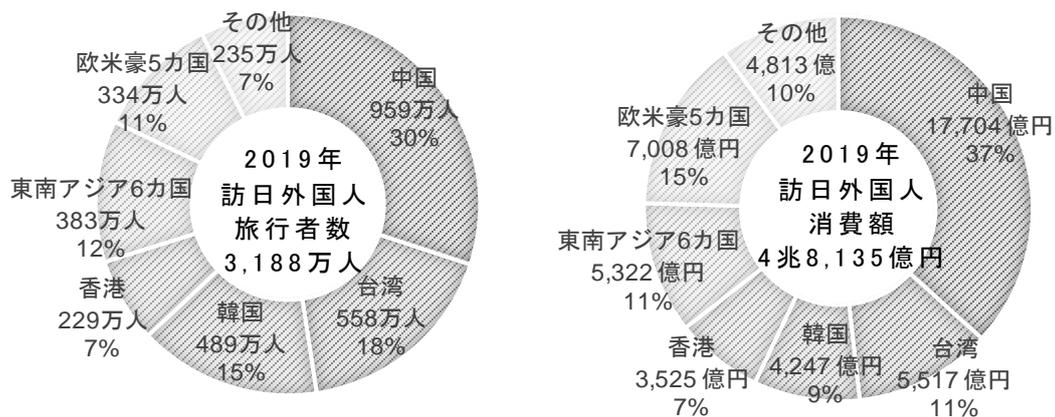
<次ページへ続く>

## 問題一B

2024年の訪日外国人旅行者数は、コロナ禍前の2019年を上回る過去最高の3,500万人に達すると見込まれている。こうした中、訪日外国人の「人数」よりも「消費額」を重視すべきであるとして、いわゆる富裕層の誘致が叫ばれている。観光庁も、1回の旅行で100万円以上を消費する旅行者を「高付加価値旅行者（富裕層旅行者）」と定義した上で、その受け入れ強化に取り組む地域や企業を後押しする政策を打ち出している。

観光庁の調べによると、2019年に、欧米豪5カ国に中国を加えた6カ国からの高付加価値旅行者は28.7万人で、訪日外国人旅行者全体の0.9%に過ぎなかったが、この0.9%の旅行者の消費額は5,613億円で、訪日外国人消費額全体の11.5%であった（【資料】を参照）。高付加価値旅行者は、単に1人当たり消費額が高いだけでなく、知的好奇心や探究心が高く、旅行を通じて地域の歴史や文化、自然に触れることを重視する傾向がある。以上を踏まえて、以下の2問すべてに答えなさい。

## 【資料】2019年の訪日外国人旅行者・消費額



（出所）観光庁調べ。なお、欧米豪5カ国とは、アメリカ、イギリス、ドイツ、フランス、オーストラリアを、東南アジア6カ国とは、インドネシア、マレーシア、フィリピン、シンガポール、タイ、ベトナムを指す。

問1 なぜ、近年、訪日外国人旅行者の「人数」よりも「消費額」が重視されるようになってきているのか、10行以内で説明しなさい。

問2 高付加価値旅行者の受け入れを強化するためには何が求められるか、企業（観光ホスピタリティ企業、その他サービス企業）または地域（自治体、観光協会、業界団体、DMOなど）いずれかの立場から、15行以内で論じなさい。

<以上>

2025年2月15日

2024年度実施（2025年4月入学）

立命館大学大学院 経営管理研究科（専門職学位課程）

経営管理専攻

論述試験問題

試験時間

13時30分～14時30分

[注意事項]

- ① 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- ② 解答はすべて別紙の答案用紙に記入しなさい。
- ③ 持ち込み許可物件はありません。
- ④ 試験終了後、この問題冊子は回収します。

以下の問題一Aもしくは問題一Bのいずれか一つを選び、解答しなさい。

なお、解答は所定の答案用紙を使用し、問題記号を記してから始めること。

問題一A

2024年12月、日本酒や焼酎などの「伝統的酒造り」について、国連教育科学文化機関（UNESCO）の無形文化遺産への登録が決まった。このことを踏まえ、以下の2問すべてに答えなさい。

問1 日本酒や焼酎の業界が直面している状況を説明し、業界が内包している課題を10行以内で説明しなさい。

問2 日本で日本酒を醸造するメーカー、あるいは、焼酎を蒸留するメーカーは、どのような戦略を展開すべきか。事業計画も含めて15行以内で論じなさい。

<次ページへ続く>

**問題一B**

現代社会において、「知的財産権は保護されるべきもの」との認識は、国際的に共有されている。しかしながら、権利侵害（海賊版・違法コピーなど）が行なわれることも、少なくない。知的財産権の保護とビジネスとの関係について、以下の2問すべてに答えなさい。

- 問 1 社会全体で権利保護が十分に機能していない場合、消費者や権利保有者には、どのような負の影響が生じるか。具体例を示しつつ、10行以内で説明しなさい。
- 問 2 社会全体で権利保護が十分に機能していない場合、権利保有者は、ビジネスを展開していくうえで、どのような行動をとりうるか。その具体的な内容と理由を15行以内で論じなさい。

<以下、余白>

2025年2月15日

2024年度実施（2025年4月入学）

立命館大学大学院 経営管理研究科（専門職学位課程）

観光マネジメント専攻

## 論述試験問題

試験時間
------

13時30分～14時30分
---------------

[注意事項]

- ① 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- ② 解答はすべて別紙の答案用紙に記入ください。
- ③ 持ち込み許可物件はありません。
- ④ 試験終了後、この問題冊子は回収します。

以下の問題一Aもしくは問題一Bのいずれか一つを選び、解答しなさい。

なお、解答は所定の答案用紙を使用し、問題記号を記してから始めること。

問題一A

日本は多くの外国人旅行者が訪れる国であると同時に、地震や台風など大規模な自然災害が多い国でもある。この点に関する以下の2問すべてに答えなさい。

問1 大規模な自然災害が発生した際、その地域の観光産業はどのような短期的および長期的な影響を受ける可能性があるか、10行以内で説明しなさい。

問2 大規模な自然災害発生時に訪日外国人旅行者の安全を確保するために、旅行者を受け入れる地域の自治体は、どのような対策を行う必要があるか。あなたの考えを15行以内で論じなさい。

<次ページへ続く>

**問題一B**

九州・沖縄には MICE<sup>※1</sup>開催地として、出島メッセ長崎（長崎県長崎市）、福岡国際会議場（福岡県福岡市）、熊本城ホール（熊本県熊本市）、沖縄コンベンションセンター（沖縄県宜野湾市）、万国津梁館（沖縄県名護市）など、多くの MICE 施設が設置されている。このことを踏まえて、以下の 2 問すべてに答えなさい。

問1 九州・沖縄のみならず、日本全国には多くの MICE 施設が設置されている。MICE 誘致・開催の期待される効果について、あなたの考えを 10 行以内で論じなさい。

問2 九州・沖縄において MICE の誘致・開催を進めるために、各都市はどのように協力・連携することが可能か、あなたの考えを 15 行以内で論じなさい。

※1:MICE とは、企業等の会議(Meeting)、企業等の行う報奨・研修旅行(Incentive Travel)、国際機関・団体、学会等が行う国際会議(Convention)、展示会・見本市、イベント(Exhibition/Event)の頭文字のことである。

<以下、余白>